



集落支援員 じゅっちゃんの アロハ ALOHA! 五城目町。



五城目町の皆様、Alo-ha! 集落支援員の八嶋美恵子です。明けましておめでとうございます。お正月はどのように過ごされましたでしょうか。わたしは2月中頃に初めての出産を迎えるため、先輩ママ・パパたちに頼りながら、新生児を迎える準備をしています。初めてのことでドキドキ(わくわく)していますが、出産前から感じられるこのまちの「みんなで子どもをはぐくむ雰囲気」に心から感謝しています。そこで、今月は(産休前最後に!)皆様のご協力を得て「子育ての(そもそも)」を分かち合いたく、イベントを開催します。(詳細は18頁)。

「世界一子どもが育つまち・五城目」～多世代で子育ての「そもそも」語り合う～【日時: 1月15日(日) 14:00～16:00 / 場所: 地域図書室 わーくる / 参加費: 無料 / 定員: 20名程】

当日は大学生スタッフも参加予定です。小さなお子さまをお連れの方はもちろんのこと、大人おひと

りでの参加も大歓迎です。「まちで安心して子どもを育むこと」にご関心のある方は、どの世代の方でも、お気軽にご参加ください。

12月は、生涯学習課と協働し五城館で「分からない」から始めるスマホ講座」を開催し約25名がご参加くださいました。また感謝を込めて馬場目公民館でクリスマス会を開催し、町部や馬場目地区などから約20名の方と一緒に楽しみいただきました。

さらに、これまで約3年間、有志が主体となって日々の楽しみを生んできた「コミュニティ生活圏形成事業『CafeChotto ちゃっこ』」に対し、「SOMPO福祉財団」より「住民参加型福祉活動資金」が助成されました。(応募数74件中16団体) この助成の活用で、学生参加が増えたり、町に新しい視点をもたらすゲストを招いたり、活動の幅が広がりそうで楽しみです。

*2月から産休・育休のため、こちらの記事はお休みとなります。

五高 NEWS 創立80周年

五城目高校のわだいを定期的にお届けします!



見る人を圧倒するような東大寺大仏殿



仲良し3人組(清水寺にて)

修学旅行に参加して

～Best memories～

11月1日から、3泊4日で関西方面へ修学旅行に行きました。コロナ禍での旅行ということもあり、不安な面も多々ありましたが、学校や旅行会社、宿泊先の方々の配慮のもと、無事に実施できました。私にとって飛行機に乗るのは初めてで、離陸時、つい興奮してしまい、雄叫びを上げてしまいました。ちなみに、その声が一番後ろの席まで届いていたようで申し訳なかったです。

向こうに着いてからは京都・大阪・奈良へ行き、清水寺や奈良公園、

USJなど、いろいろな場所を訪れました。その中で最も心に残ったのは金閣寺です。教科書等で何度か見たことはありましたが、実物は写真で見ると遥かに美しく、見た瞬間に思わず「凄い……。」と声に出してしまうほど、荘厳な雰囲気が感じられました。

USJでは迷子になりかけたり、奈良公園ではせんべいほしさの鹿に背中をどつかれたり、ハプニングもたくさんありましたが、多くの学びを得ることができた修学旅行でした。

(2年 伊藤 穂香)

1月の主な行事予定

| | |
|------------------|------------------------|
| 14日(土) 大学入試共通テスト | 16日(月) 始業式 |
| (15日まで) | 26日(木) 3年生学年末考査(31日まで) |

五城目高校ホームページ: <http://www.gojome-h.akita-pref.ed.jp/>

これからも
お元気で。

元気に長生き!

町で100歳と90歳を迎えられた方をご紹介します

※掲載を希望しない方は、お祝いに伺う際にお知らせください。

- ◆100歳を迎えられた方(12月19日現在)
 - 11月29日 □□ □□さん(谷地中)
- ◆90歳を迎えられた方(12月19日現在)
 - 11月22日 □□ □□さん(西野)
 - 11月24日 □□ □□さん(米沢町)
 - 11月27日 □□ □□さん(広青苑)
 - 12月1日 □□ □□さん(八田)
 - 12月2日 □□ □□さん(大川)
 - 12月3日 □□ □□さん(高崎)
 - 12月9日 □□□□さん(西磯ノ目)
 - 12月13日 □□ □□さん(久保)
 - 12月13日 □□ □□さん(岩野)
 - 12月19日 □□□□さん(広青苑)
 - 12月19日 □□ □□さん(広青苑)



「100歳を迎えられた方(12月19日現在)」と、話していただきました。

□□さんは現在、入所している施設で皆さんと仲良く毎日を過ごしており、長寿の秘訣は、「心穏やかに楽しく過ごすことや、家族をはじめ、施設の皆さんがいつも支えてくれたこと」と話していただきました。

心穏やかに過ごす



□□□□さん
(谷地中・大正11年生まれ)

11月29日、□□□□さんが満100歳の誕生日を迎えられました。久保出身の□□さんは、結婚を機に農作業のお手伝いをするようになり、当時はすべて手作業で行っていた田んぼや畑の仕事に一生懸命取り組まれました。

子どもは5人、孫は12人、ひこ孫は15人に恵まれ、「バスケットボール部の中学生のひこ孫の試合をよく見に行ったりする」と、競技をがんばる姿に元気をもらっているそうです。

□□さんは現在、入所している施設で皆さんと仲良く毎日を過ごしており、長寿の秘訣は、「心穏やかに楽しく過ごすことや、家族をはじめ、施設の皆さんがいつも支えてくれたこと」と話していただきました。

料理が得意

□□□□さん(西磯ノ目)



働く夫を縁の下の力持ちとして支えた□□□□さん。料理が得意で、調理員として勤務していた経験もあるそうです。また、編み物や縫い物が得意で、自宅には手作りの小物や衣類などがたくさん飾られています。

長寿の秘訣は、「相手のことをよく考え、周囲の方々の喜ばせながら日々過ごすこと」と、話していただきました。

いつも笑顔を大切に

□□□□さん(高崎)



「若いころは林業や農作業など、仕事に生懸命取り組んだ」と□□さん。自宅近くの畑でトマトやナス、キュウリなどの様々な野菜を作っているそうです。

現在は入所している施設で皆さんと仲良く過ごしているそうです。「いつもよく笑って過ごすこと」が長寿の秘訣と話していただきました。

ゴルフが好き

□□□□さん(大川)



「ゴルフが好きで、仲間と一緒にいろいろなコースを回った」と、□□さん。日本各地を旅行しながらゴルフ場を巡り、プロの大会が行われる場所へも行ったことがあるそうです。

現在は飼育犬の散歩が日課となっていて、「散歩で体を動かすことや、若い時の楽しかった経験が今の元気につながっている」と、話していただきました。

『世界一子どもが育つまち・五城目』 ～多世代で子育ての「そもそも」語り合う～

赤ちゃん、子ども、そして親を支える環境づくりをされてきたゲスト3名と参加者が一緒に、子育てへの願いや思いを分かち合い、『まち』で子どもをはぐくむことを語り合うアットホームな座談会を開催します。お子さまの同伴はもちろん、学生や、大人おひとりでの参加も大歓迎です。多世代の方にご参加いただければ幸いです。

▶日時 1月15日(日) 開場: 午後1時30分
ゲスト対談: 午後2時～
質疑応答: 午後3時～午後4時

- ▶場所 地域図書室「わーくる」
- ▶参加費 無料
- ▶定員 20人(要予約)
- ▶申し込み ☎090・6547・2683(集落支援員 八嶋)、(町まちづくり課 ☎852・5361)
- ▶ゲスト 光畑由佳さん(授乳服ブランドモーハウス代表) / 丑田香澄さん((一社)ドゥーラ協会理事、(一社)ドチャベンジャーズ) / 武嶋幸子さん(「こどもの木」元センター長、「学童保育すずむしクラブ」支援員)
- ▶主催 馬場目地区コミュニティ生活圏形成事業「Café Chottoちゃっこ」